

# 2022 年度 EDGE+R プログラム

## レギュラーコース

### 【募集要項】



EDGE+R では、2022 年度プログラムの受講生を募集します。所属学部・研究科、学年は問いません。新しいことに挑戦したい方や起業に興味があるものの何をすればいいのかわからない方、なにより、ものごとを「自分ごと」として捉えられる方を求めます。

#### 1. EDGE+R プログラムとは

EDGE+R プログラムは、イノベーション創出を担い得る次世代の育成を目的とした実践型プログラムです。多様な受講生メンバーから作るチームで行う PBL (Project-Based-Learning) を主軸とし、チームメンバーと協働して、新たな価値創造 (イノベーション創出) の面白さを体感する中で、課題を創造・実行・達成する為に必要なマインドとスキルを実践的に身につけることを目指します。

本プログラムは、文部科学省グローバルアントレプレナー育成促進事業 (EDGE、2014 年度～2016 年度) に引き続き、文部科学省次世代アントレプレナー育成事業 (EDGE-NEXT、2017 年度～2021 年度) に採択され、2022 年度より立命館大学独自のプログラムとしてスタートしました。



《最新「EDGE+R ダイジェスト動画」紹介》



## 2. レギュラーコース概要

本コースは、学内の全学部/研究科の学生から幅広く多様な受講生を集め、文理融合チームを作り、本学研究室の技術シーズ、連携企業ニーズ、社会的ニーズなどをもとに、課題抽出・課題形成・課題解決のサイクルを回す PBL 型プログラムです。特徴としては「多様性」と「チーム」をキーワードに、自主自律のチーム活動を通して、新たな価値創造の「意義」と「プロセス」を体験する実践型学習です。具体的には、体系化した3種類の「デザイン」を学びます（インプット）。3つの「デザイン」に関わる手法を学んだ後、そのデザイン手法を基に、5名程度のチーム単位でビジネスプラン創出をめざすグループワーク（チーム活動）を行います。

3種類の「デザイン」に関わる手法について、1つ目の「デザイン」は、近年、ヨーロッパを中心としたデザインマネジメント手法として注目されており、自己の（「内」にある）ビジョン駆動型の「Inside Out」のアプローチ手法であるデザイン・ドリブン・イノベーションをワークショップ形式で学びます。2つ目の「デザイン」は、デザイン思考とシステム思考を融合させた「システムデザイン」の手法を用いた新規事業コンセプト設計を学びます。革新的な製品・サービスのコンセプト設計を一気通貫で行うメソッドを、ワークショップ形式で学びます。

3つ目の「デザイン」は、スタンフォード大学発のイノベーションを生み出すためのアプローチ方法である「デザイン思考」を、現地課題解決に向けたビジネスアイデアを構築する中で学びます。フィールドワークを通じて、デザイン思考を用いた新たなビジネスアイデアの創出を行います。



アイデア創出から最終提案を魅力的にプレゼンするための様々なスキルとマインドを実践的に学び、課題を「自分ごと」として捉えチーム活動に活かしていきます。何より、学部や学年の異なる多様なチームメンバーと活動することで、刺激しあい、牽引力や自己表現力、協調性などを学び、これまでにないモノ・コトを創造する楽しさを体験し、イノベティブなマインドを身につけていきます。

## 3. レギュラーコース（対面）プログラム内容

- (1) 活動期間 2022年5月～2022年12月
- (2) 活動拠点 びわこ・くさつキャンパス（BKC）、大阪いばらきキャンパス（OIC）、衣笠キャンパス（KIC）、オンライン（ZOOM等）
- \*新型コロナウイルス感染予防対策を行ったうえで、対面での実施を予定しております。

(3) 対象・定員 立命館大学の全学部/全研究科の大学課程・大学院課程在籍者  
30名程度

(4) 応募条件 「オリエンテーション」、「システムデザインワークショップ」、「デザイン思考ワークショップ」、「デザイン・ドリブン・イノベーションワークショップ」「ビジネスプラン策定のためのチーム活動」など下記日程でのプログラムを受講できる方

(5) プログラム詳細

日程	企画名	企画概要	講師	会場
5月22日(日) ①10:00~11:00 ②12:15~18:00	①オリエンテーション	プログラム概要説明、 教職員・受講生自己紹介	教職員	BKC アクロスラウンジ
	②デザイン思考WS	デザイン思考の概要を学習	山田智樹氏 (セブン&アイホールディングス/ 客員教授)	
6月25日(土) 10:00~17:00	③デザイン・ドリブン・ イノベーションWS	アイデア創出・表現の手法として近年注目されているデザイン・ドリブン・イノベーションを学ぶ	後藤准教授 (経営学部)	BKC ピアラーニングスタジオ
7月2日(土) 13:00~17:30頃	④システムデザインWS	システムデザインとは何かを実践的に学ぶ	湊教授 (MOT) 野中准教授 (食マネジメント学部)	OIC C373
7月下旬予定 2時間程度	⑤デザイン思考FW事前講義	フィールドワークの事前講義	山田智樹氏 (セブン&アイホールディングス/ 客員教授)	オンライン
8月3~10日頃に 2~3日間の予定	⑥デザイン思考 フィールドワーク	現地フィールドワークにて、現地観察をもとにチームで新たなビジネスアイデアを創出	山田智樹氏 (セブン&アイホールディングス/ 客員教授)	未定
9月	⑦企業協賛WS	春学期に学んだ3つのデザインをもとに与えられたテーマについてビジネスモデルを考え、発表	教職員	OIC予定
10月2日(日) 午後	⑧後期オリエンテーション	チーム活動の心構えやメンタリング講演	教職員	BKC アクロスラウンジ
11月6日(日) 午後	⑨中間発表会	チーム毎にビジネスプランの進捗アイデアを発表 講師陣からのフィードバック	教職員	衣笠 カンファレンスルーム
12月11日(日) 午後	⑩最終発表会	中間報告会を踏まえ、 ビジネスプランを最終提案・発表	教職員	未定

※日程や場所は変更になる可能性があります

※会場は新型コロナウイルス感染状況によりオンラインに変更になる可能性があります。

4. その他留意事項

- ・本プログラムは正課の授業ではない為、単位は認定されません。
- ・本プログラム参加のための交通費は支給されません。

## 5. レギュラーコース応募・選考について

### (1) 応募方法：下記 URL よりご応募ください (WEB 申請)

応募フォーム URL：

<https://cw.ritsumei.ac.jp/campusweb/SVA20D0.html?key=SUR20220228111408159658762>

\* 募集フォームはセキュリティーの関係上、30 分間操作されない場合、自動的にセッションタイムアウトとなり、保存されていない内容は入力内容が削除されます。

必ず、こまめに「一次保存ボタン」を押しながら回答してください。

### (2) 応募期間：2022 年 4 月 1 日 (金) ～ 2022 年 4 月 21 日 (木) 23:59

### (3) 選考方法

「自己アピール動画」を作成の上、[応募フォーム](#)からエントリーしてください。

書類・動画選考により受講生を決定します。

「自己アピール動画」のテーマ：(1 分間以内)

①自己紹介、本プログラムに興味を持った理由・応募動機

②EDGE+R プログラムでのチーム活動において、どのように貢献できると考えているか

\* 動画の提出方法は、申請フォーム内に URL を貼り付けてください。

動画は、YouTube、One Drive など形式は自由ですが、事務局が閲覧できるようにしておいてください。

応募フォームの内容と動画のアップロード方法 (OneDrive) は下記に掲載しています

### (4) 選考スケジュール

4/1 (金) 募集開始

4/11 (月) 募集ガイダンス

4/15 (金) 募集ガイダンス

4/21 (木) 応募締切 (23:59)

4/28 (木) 可否通知 (学内メールにお知らせします)

\* 不合格の理由は一切お答えできませんので、ご了承ください。

\* 募集ガイダンスは 2 日とも同じ内容です。

## 6. 募集ガイダンスについて

2022年度プログラムのガイダンスを下記の日程で行います。興味のある方は是非ご参加ください。

また、ガイダンス以外のお問い合わせは、EDGE+R プログラム事務局にメールでご連絡下さい。

ガイダンス日程：① 2022年4月11日（月）16：30～17：00

② 2022年4月15日（金）12：20～12：50

内容： レギュラーコースの概要、過年度参加者の体験談などをご紹介します

質疑応答の時間も設けますので、お気軽にご参加ください

①②共、内容は同じです

場所： オンライン（ZOOM）開催

・ZOOMのURLは当日の午前中にご登録の学内メール宛に送付します

午前中に送付されてこない場合は、EDGE事務局までお問い合わせください

ガイダンス申込み方法：下記URLよりお申し込みください（WEB申請）

① 4/11 開催申請フォーム：

<https://cw.ritsumei.ac.jp/campusweb/SVA20D0.html?key=SUR20220228105211626658763>

② 4/15 開催申請フォーム：

<https://cw.ritsumei.ac.jp/campusweb/SVA20D0.html?key=SUR20220228105443258658763>

申込期日：各ガイダンス開催前日 23:59

## 7. 過年度プログラム受講生からのメッセージ

- 起業を志している人にはこのプログラム以上に進められるものはないと思います。このプログラムを通じて新たな自分、素晴らしい仲間たちと出会えますし、ここで出会った仲間と経験はとても貴重な経験になります。少しでも興味があるのなら参加すべきだと思います。
- プログラムに参加するかどうかを迷っている場合は参加した方が良いです。キャンパスや文理を超えて全員で社会に一つの新しい価値を生み出すプロセスは貴重な機会です。将来に引き継がれる繋がりを是非作って下さい！
- 「何かやってみたいけど、何をやればいいのかわからない。」「新しい仲間が欲しい。」そんな方はぜひ飛び込んでみてください。自分の努力次第で、必ずいい経験ができるプログラムです！
- 問題意識を常に持ち、その問題が果たして本当に解決すべき問題なのかといったことをチームで批判的に捉え、確かめる経験は大学の講義だけでは体感することが出来なかったと思います。将来どんなキャリアを歩むにしても、実際に社会、ビジネスとして通用するのかをプロフェッショナルなメンター方々と検証した経験は、貴重な経験になったと感じています。

- EDGEにはさまざまな教員や企業の外部メンターがいらっしゃいます。この環境は正直かなり貴重です。だからこそEDGEの活動は参加者一人一人の力に指数関数的に比例します。掛け合わせれるかは参加者次第です。大いに自由に、楽しんで下さい。
- 最初はよく分からないことばかりで頭がパンクするかもしれませんが段々と意味がわかってくるはずですよ。今まで世の中に存在しなかったアイデアを出すのは大変ですが、終わった時には達成感や楽しさが待っています！頑張ってください！
- EDGEプログラムを受講出来て本当によかったと思います。どんな課題もすべて乗り越えてきたと思うと自分の成長を実感します。受講前は、自分がベンチャーコンテストに出て、ましてや優秀賞まで取れるなんて微塵も思っていませんでした。これまでEDGEで学んだことと出会えた人達は私のこれからの人生に必ず良い影響を与えてくれるはずですよ。この経験を生かしてこれからも色々なことに挑戦したくさんの出会いを得たいと思います。
- EDGEプログラムでは、インプットとアウトプットをできる環境があったので1年間を通して成長を実感することができました。セミナーやフィールドワークの事前研修では、どんなことを意識してやればいいか、大事なエッセンスを教わり、心に留めたい、意識したいと思える言葉に出会いました。フィールドワークでは、現地の方々にお話を伺う事も新鮮でした。また、仲間と一緒にワークをした事で自分に足りていない事に気がつくこともできました。
- EDGEプログラムに参加するまでは、アイデアを出す=能力だと考えていましたが、アイデアの出し方にも色々な思考法があり、プロセスに沿った考え方をすることで誰でも質の高いアイデアを生みだせるということを学びました。さらに、それらの思考法をインプットするだけでなく、きちんとアウトプットする場も提供されているため、アイデアのレベルが高まり、また思考法を身に着けたことで再現性のあるアイデア出しができるようになりました。そして、非常に意識の高い学生と交流しグループワークをしていくことで、たくさんの刺激をもらうことができました。
- このプログラムでは起業するために必要な能力や考え方、姿勢は何かを学ぶことができます。
- 就活、卒論と同じくらいコミットできるなら入ったほうが良いと思います。
- EDGEのプログラムは起業してイノベーションを行っていくための第一歩を体験することができます。自分の心の中にある壁を取り除いて今までの自分だったらやらなかったことと自分の得意なことの2つを積極的にやっていくことが大切です。EDGEは失敗をするための場所です。EDGEは失敗しそこから学ぶことのできる最高のチャンスです。どんどん自分の遊び心を大切に、場をわきまえた上でクレイジーなことを言って議論を巻き起こし台風の目になって見てください。とても楽しいですよ。台風の目にしか見れない晴れ間だって見れます。経験を積むことに積極的になってこそこのプログラムを最大限に活かすことができます。

## 8. プログラム修了後の活動

EDGE+Rレギュラーコースを修了した方々の活動、コンテスト受賞歴、起業についてご紹介します。

### 【受賞歴】

- ・MITベンチャーフォーラムビジネスプランクリニック&コンテスト ファイナリスト
- ・ビジネス発展プログラムBP(ベストプラン)賞

- ・立命館大学学生ベンチャーコンテスト 優秀賞(中小機構 近畿賞)
- ・しがニュービジネスプランコンテスト オーディエンス賞アスキー賞
- ・大津・女性ビジネスプランコンテスト イオンモール株式会社イオンモール草津賞
- ・大津商工会議所青年部賞
- ・株式会社そごう・西武 西武大津店賞
- ・第 16 回学生ビジネスプランコンテスト 努力賞
- ・2019 年立命館大学ベンチャーコンテスト 最優秀賞・優秀賞・審査員特別賞
- ・2019 年大津・女性ビジネスプランコンテスト グランプリ
- ・2019 年総長 PITCH THE FINAL ファイナリスト 1 組
- ・2020 年立命館大学ベンチャーコンテスト
- ・2020 年総長 PITCH THE FINAL 総長賞
- ・2021 年総長 PITCH THE FINAL ファイナリスト 2 組
- ・2021 年立命館大学ベンチャーコンテスト 最優秀賞・ASTER 賞/きたしん未来賞  
ほか

#### 【起業】

- ・株式会社 OpenSociety  
設立 2018 年 11 月 2 日/障がい者支援事業
  - ・一般社団法人インパクトラボ  
設立 2019 年 5 月 22 日/地域活性化サポート事業ほか
  - ・株式会社 COMARS  
設立 2019 年 5 月 31 日/映像・音楽等を使用したデジタルコンテンツの制作等
  - ・株式会社 mynormal  
設立 2021 年 5 月 19 日/英語教員向けの Salon、小学校の国際交流をサポート
- ※その他 2022 年度に起業予定複数有

## 9. レギュラーオンラインコースについて

2022 年度より新たにレギュラーオンラインコースを実施します。オンラインコースでは、レギュラーコース（対面）で実施されるプログラムを録画し、オンデマンド配信します。チームを組んでの活動はありません。slack にて、オンラインコースのコミュニティを作り、学内外問わずイノベーションに関するプログラムやビジネスプランコンテストの情報を配信いたします。3 つのデザインの各担当教員に質問することも可能です。

やりたいことが多く対面実施ではスケジュールが合わない方や、チームではなくまず 1 人で学びたい方、内向的で対面での参加に自信がない方も歓迎します。詳細については 2022 年 6 月頃に別途 manaba +R で案内します。

なお、2022 年度レギュラーオンラインコースを受講して 2023 年度にレギュラーコースを受講することも可能ですが、同一年度にレギュラーオンラインコースとレギュラーコースを同時に受講することはできません。

- (1) **活動期間**            2022 年 9 月～2022 年 12 月
- (2) **活動拠点**            オンライン（オンデマンド配信想定）
- (3) **対象・定員**            立命館大学の全学部/全研究科の大学課程・大学院課程在籍者、附属校の高校生  
  
100 名（応募者多数の場合は抽選により選考します。）
- (4) **申込方法**            別途 manaba+R で案内します
- (5) **募集期間**            2022 年 6 月 27 日（月）～ 2022 年 7 月 18 日（月）23:59 予定

**【問い合わせ先】**

立命館大学 EDGE プログラム運営事務局

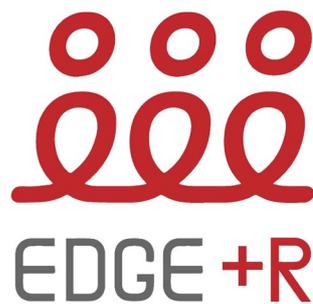
（アドセミナリオ 1 階・共通教育課 BKC）

担当者：勝屋・吉川

Tel：077-561-5910

e-mail：[r-edge@st.ritsumei.ac.jp](mailto:r-edge@st.ritsumei.ac.jp)

HP：[http://www.ritsumei.ac.jp/ru\\_gr/edge/](http://www.ritsumei.ac.jp/ru_gr/edge/)



## 2022 年度 EDGE+R プログラムレギュラーコース応募フォーム

### ～質問内容～

#### Q1 学歴

#### Q2 英語力

(例. TOEIC スコア、留学経験、渡航経験など)

#### Q3 プログラムにおけるイベント参加について

(参加できるものにチェックしてください)

※日程は変更になる可能性もあります

※プログラムの活動内容は、このイベント日だけではありません

- (1)前期オリエンテーション・デザイン思考 WS 5月22日(日)
- (2)デザイン・ドリブン・イノベーションワークショップ 6月25日(土)
- (3)システムデザインワークショップ 7月2日(土)
- (4)後期オリエンテーション 10月2日(日)
- (5)ビジネスプラン創出グループワーク 中間発表会 11月6日(日)
- (6)ビジネスプラン創出グループワーク 最終発表会 12月11日(日)

#### Q4 イベントに参加できないやむを得ない理由

※参加できないイベント名と理由も記載してください

#### Q5 2020 年度活動期間 (5月～12月) 中の学外活動予定

(インターンシップなど中長期の予定があれば記載)

#### Q6 自己アピール・応募の動機

(各 600 文字以内で記載)

- (1) 自己紹介
- (2) 本プログラムに興味を持った理由・応募動機
- (3) 自分が「実現したい、解決したい、あるいは提供したいと思っているモノ・コト・サービスや価値」について、記載してください
- (4) なぜ(3)に興味を持ちましたか
- (5) (3)を実現するために何が必要だと思いますか
- (6) あなたは EDGE+R プログラムでのチーム活動において、どのように貢献できると考えていますか

#### Q7 自己アピール動画の URL

※「①自己紹介、本プログラムに興味を持った理由・応募動機」

「②EDGE+R プログラムでのチーム活動において、どのように貢献できると考えているか」

1 分間以内で動画を作成し、動画の URL をこちらに記載してください。

以上

# One Drive マニュアル

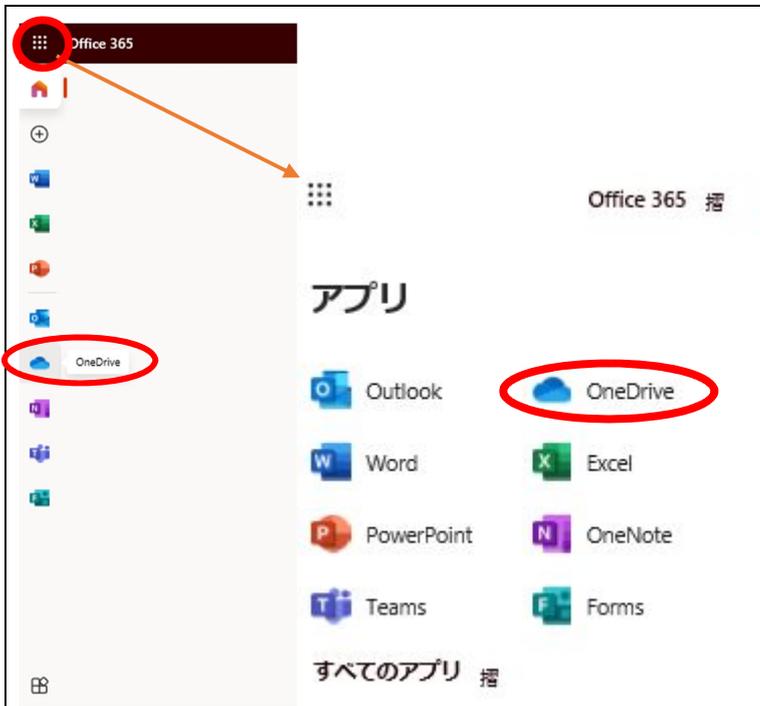
## はじめに(共有までの流れ)

■動画ファイルを自身の OneDrive へアップロードし、URL リンクを共有、申請フォームへ貼り付ける■



## 1. OneDrive へ動画ファイルをアップロードする

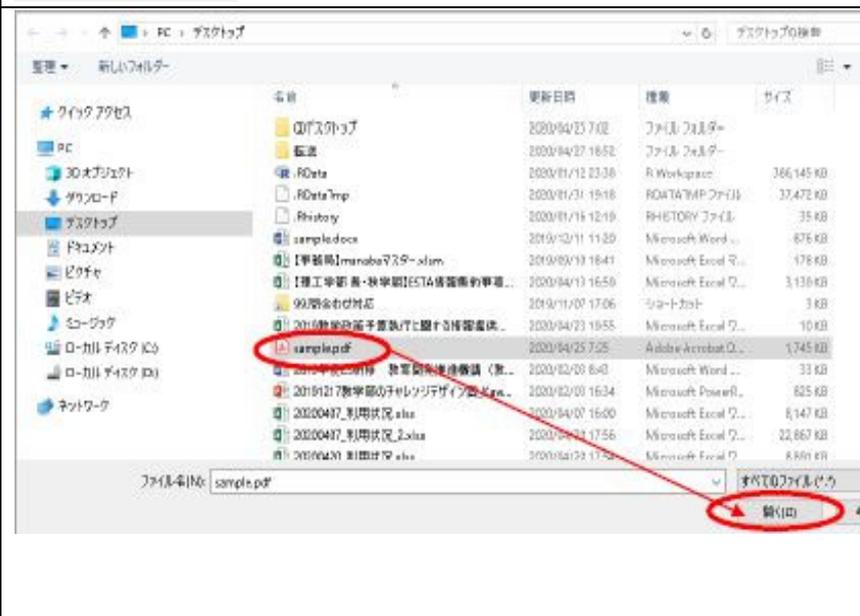
画面説明	操作説明
<p>The screenshot shows the 'RAINBOW ITサポート' website. The navigation menu includes 'Get Started はじめに', 'Services', 'Security', and 'Topics'. The main content area is titled 'メール (Office365)' and features an image of two envelopes. Below the image, there is a link for '&lt;Webメール&gt;' with the URL 'Office365サインイン ( https://portal.office.com/ )'. A red box highlights this link, and a red arrow points from it to the URL in the '操作説明' column.</p>	<p>立命館 RAINBOW IT サポート →Web Mail をクリックする</p> <p>下記 URL でも可 <a href="http://www.ritsumei.ac.jp/rainbow/service-email/">http://www.ritsumei.ac.jp/rainbow/service-email/</a></p>



Office365 画面左端のアプリ一覧から OneDrive を選択します



画面上部にある「アップロード」をクリックし、「ファイル」を選択します

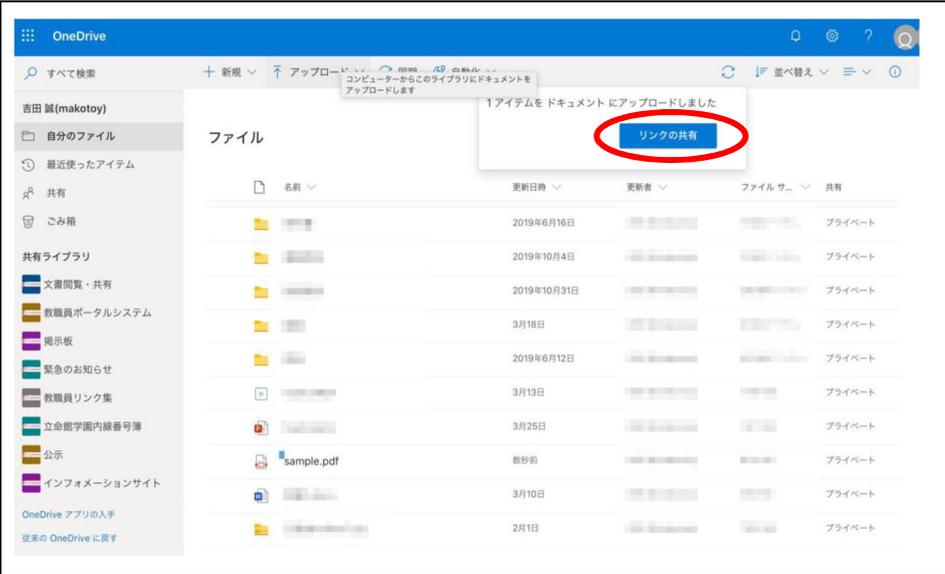


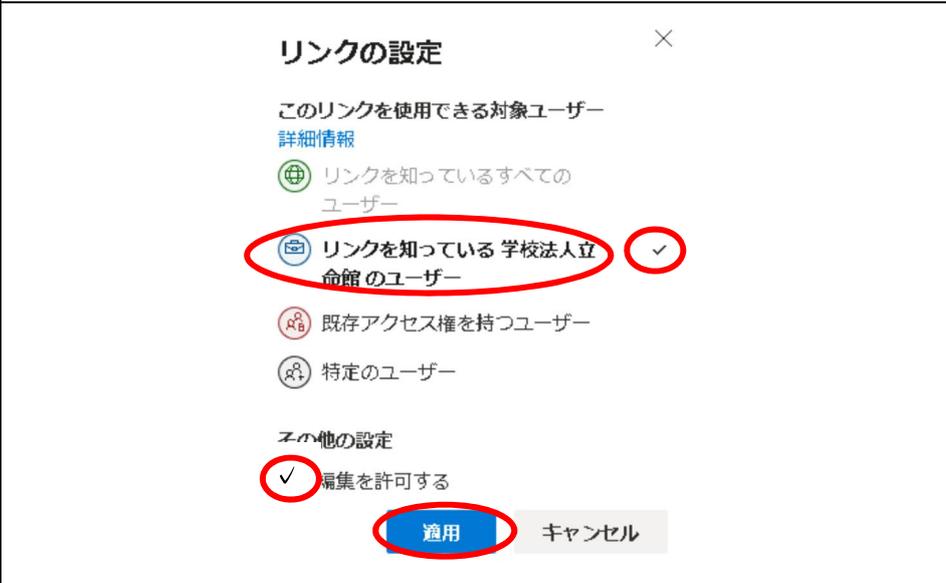
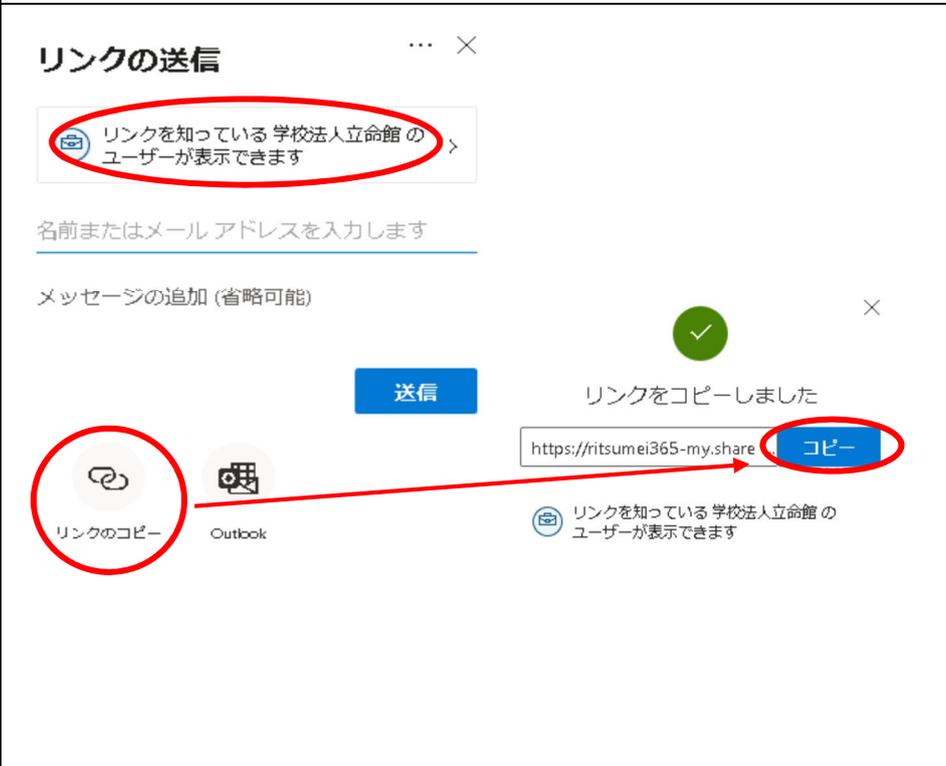
PC のフォルダからアップロードしたいファイルを選択し、「開く」をクリックします

以上で OneDrive へのファイルのアップロードは完了です。

## 2. OneDrive に格納したファイルのリンク(URL)を取得する

アプリ版 OneDrive でもファイルのアップロードは可能ですが、リンクの共有はブラウザ版でのみ可能です。

 <p>The screenshot shows the OneDrive web interface. A notification box at the top states '1アイテムをドキュメントにアップロードしました' (Uploaded 1 item to document). Below it, a blue button labeled 'リンクの共有' (Share link) is circled in red. The main area displays a list of files and folders with columns for name, update date, update user, file size, and sharing status.</p>	<p>(1)アップロード直後の場合、画面右上に「リンクの共有」ボタンが表示されるのでクリックします</p>
 <p>The screenshot shows the OneDrive web interface with a file 'a.png' selected. A context menu is open over the file, and the '共有' (Share) option is circled in red. The menu also includes options like 'リンクをコピー' (Copy link), 'アクセス許可の管理' (Manage access), 'ダウンロード' (Download), '削除' (Delete), '移動' (Move), and 'コピー' (Copy).</p>	<p>(2)既にアップロード済みのファイルのリンクを取得する場合、共有したいファイルの「・・・」を選択し、「共有」をクリックします</p>

 <p>リンクの送信</p> <p>指定したユーザーが編集できます</p> <p>名前またはメールアドレスを入力します</p> <p>メッセージの追加 (省略可能)</p> <p>送信</p> <p>リンクのコピー Outlook</p>	<p>「リンクの送信」ウィンドウが開くので、 「指定したユーザーが編集できます」をクリックします</p>
 <p>リンクの設定</p> <p>このリンクを使用できる対象ユーザー 詳細情報</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>リンクを知っているすべてのユーザー</li> <li>リンクを知っている学校法人立命館のユーザー</li> <li>既存アクセス権を持つユーザー</li> <li>特定のユーザー</li> </ul> <p>その他の設定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>編集を許可する</li> </ul> <p>適用 キャンセル</p>	<p>リンクの設定画面が開きます 「リンクを知っている学校法人立命館のユーザー」をクリックします(選択できていると、右側に✓が入ります) 「編集を許可する」の所はチェックを入れておきます 最後に「適用」をクリックします</p>
 <p>リンクの送信</p> <p>リンクを知っている学校法人立命館のユーザーが表示できます</p> <p>名前またはメールアドレスを入力します</p> <p>メッセージの追加 (省略可能)</p> <p>送信</p> <p>リンクをコピーしました</p> <p>https://ritsumeij365-my.share コピー</p> <p>リンクを知っている学校法人立命館のユーザーが表示できます</p> <p>リンクのコピー Outlook</p>	<p>リンクの送信ウィンドウが開きます。 「リンクを知っている学校法人立命館のユーザー」が選択されているかを確認し、「リンクのコピー」をクリックします。 リンクをコピーしましたというウィンドウが新たに開くので、そこに表示されている URL をコピーします。 以上でファイルのリンク(URL)取得作業は完了です。 この URL を「EDGE+R 募集申請フォーム」へ貼り付けてください。(コピーした物をメモ帳などに張り付けておくと便利です)</p>

## \*よくあるトラブル\*

(1) リンク先に飛ぶと、対象ファイルだけでなく、本来公開する予定のないファイルまで公開されてしまっていた

→リンク発行時に、ターゲットとする領域を誤って設定してしまっている可能性があります

### 【解決方法1】

本マニュアルのp.3～の手順に従い、ファイルを再度アップロードし、リンクを再発行してください。この時、p.5 (1)の「リンクの共有」ボタンからURLを発行してください。

### 【解決方法2】

対象のファイル(またはフォルダ)の右側にマウスを合わせると  が表示されます。

これをクリックし、表示される「リンクの送信」画面からURLを発行してください。

(p.6～の手順に従い発行してください)

対象がファイルの場合



(2) 発行したURLを用いてEDGE事務局がアクセスしても、「権限がない」等のエラーメッセージが表示され、ファイルを閲覧することができない場合

→対象ユーザーを選択する際、誤って「既存アクセス権を持つユーザー」を選択してリンクを発行してしまっている可能性があります。

【正しい状態】

アルファベット  
1文字      RainbowID      アルファベット2文字

[https://ritsumeij365-my.sharepoint.com/:f:/personal/ritsumeij365-my.sharepoint.com/personal/ritsumeij365-my.sharepoint.com/\\_ritsumeij365-my.sharepoint.com/Et7y0CNZ-LxDrn6yaanOchEBZmYer-5Rfhb2EJ4C2D0sGQ?e=rAA46g](https://ritsumeij365-my.sharepoint.com/:f:/personal/ritsumeij365-my.sharepoint.com/personal/ritsumeij365-my.sharepoint.com/_ritsumeij365-my.sharepoint.com/Et7y0CNZ-LxDrn6yaanOchEBZmYer-5Rfhb2EJ4C2D0sGQ?e=rAA46g)

アルファベット46文字      アルファベット6文字

【問題のある状態】

<https://ritsumeij365-my.sharepoint.com/:f:/personal/ritsumeij365-my.sharepoint.com/Documents/OneDriveupload.pdf?csf=1&web=1&e=zKeVbj>

↑ここに「Documents」とついている

### 【解決方法】

※リンクの設定画面で「リンクを知っている学校法人立命館のユーザー」を選択して下さい。

※再発行されたリンクのURLに/Documents/が含まれていないことを確認して下さい。